

「2017年上期の回顧と下期の展望」

～回復途上のブラジル経済—いま打つべき戦略は～

2017年8月24日
機械金属部会
池辺

1. マクロ指標関連

2. セグメント別状況

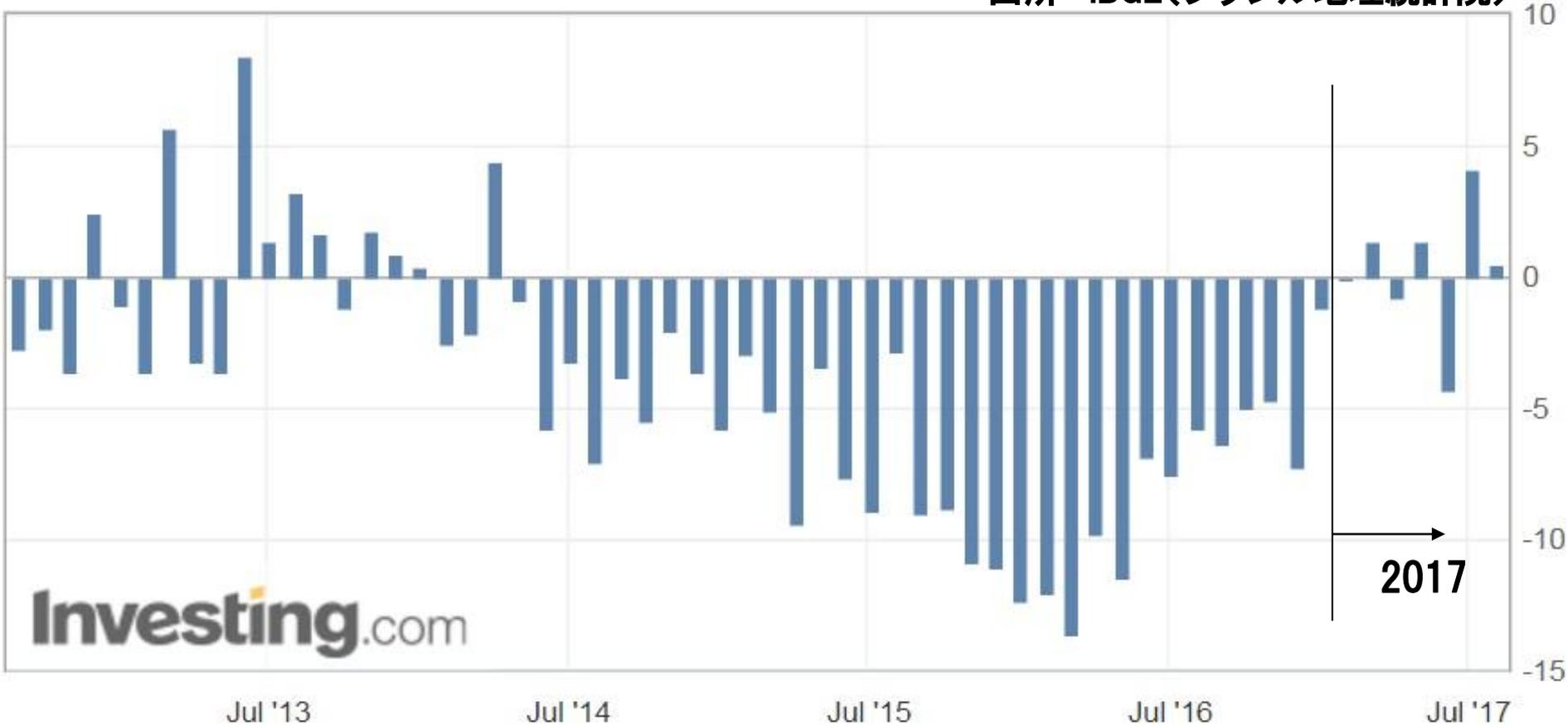
業種・分野別分類

- (1) 鉄鋼
- (2) 電力
- (3) 建設機械・業務用空調
- (4) 切削工具・ベアリング
- (5) トラクター・非汎用圧縮機

3. 副題-回復途上のブラジル経済—いま打つべき戦略は—

ブラジル鉱工業生産 対前年の推移

出所: IBGE(ブラジル地理統計院)



Investing.com

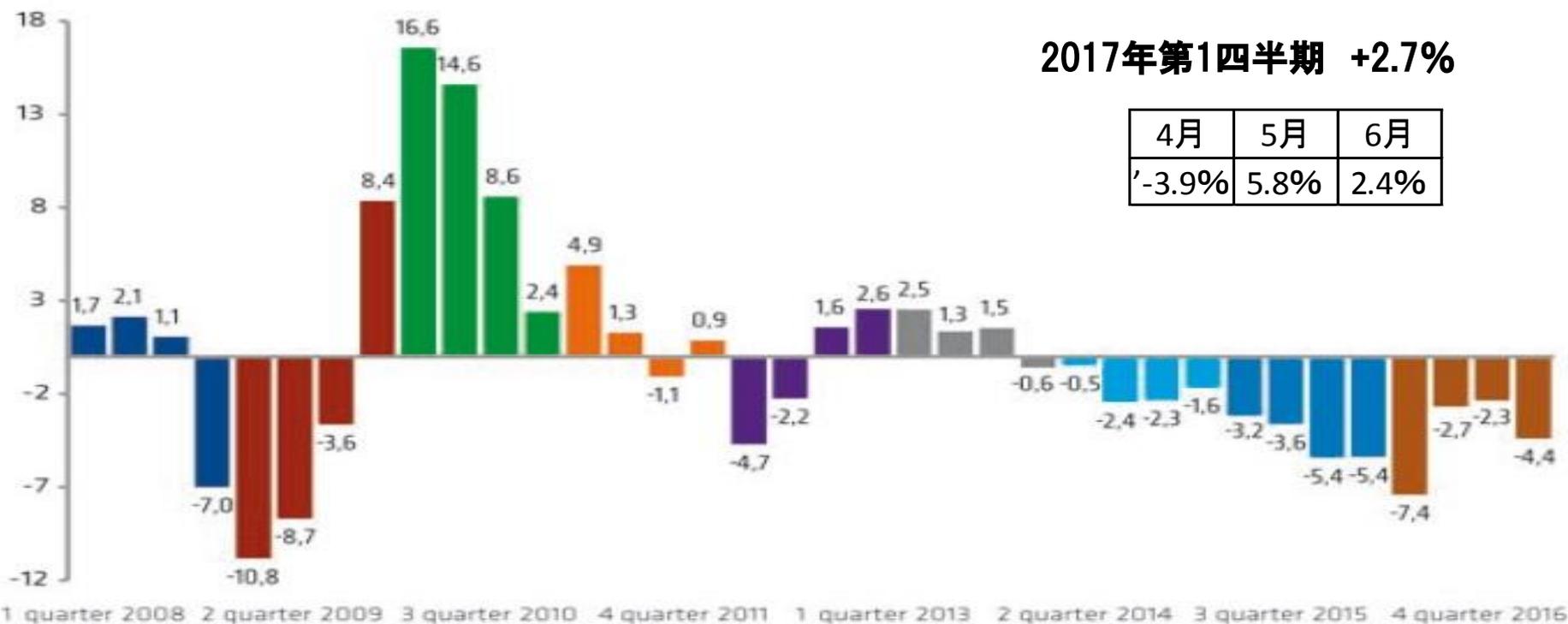
2017

1980

2000

ダンボール生産 対前年同期比の推移

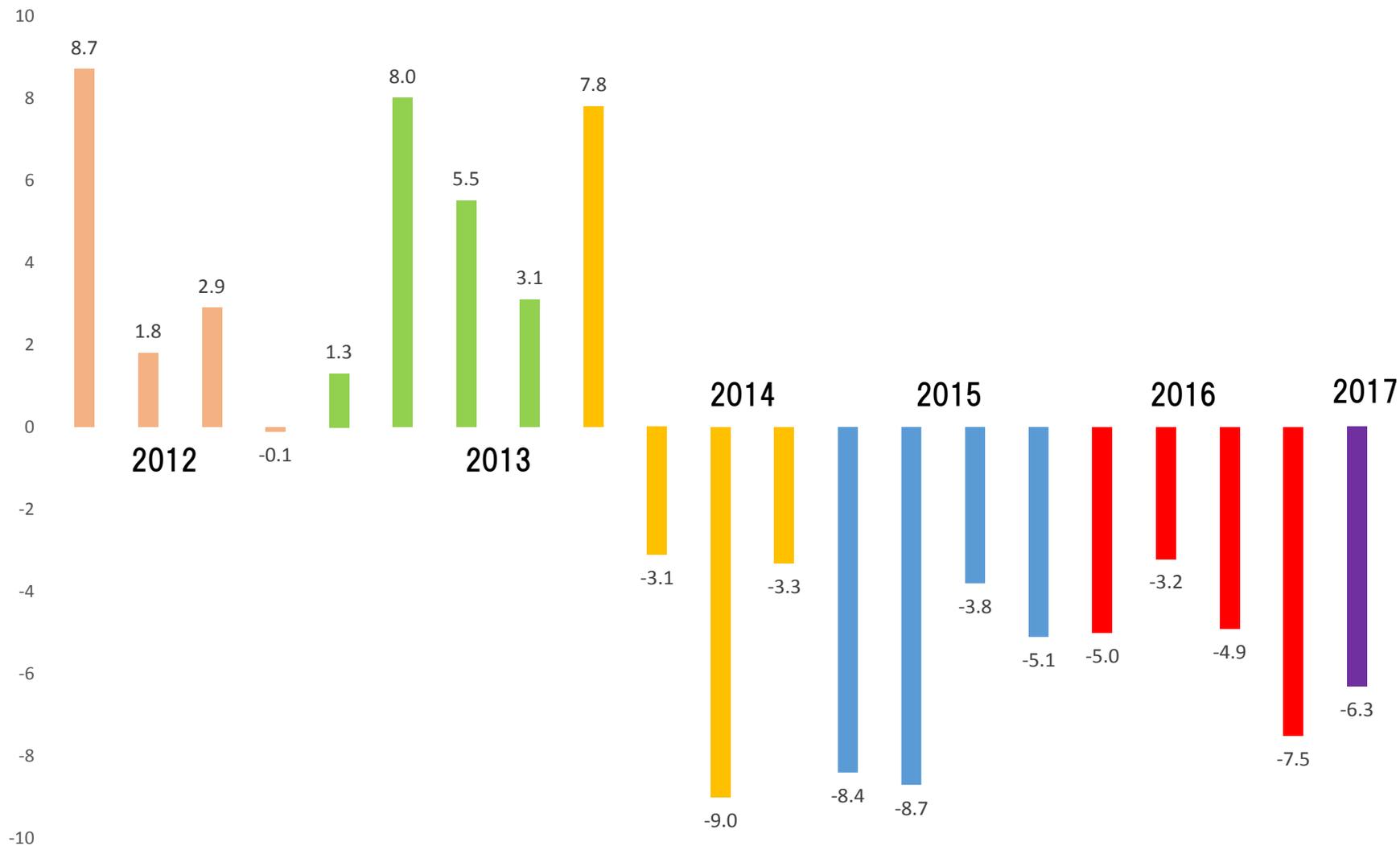
出所: IBGE(ブラジル地理統計院)



Source: FGV
Elaboration: FGV

建設実績 対前年同期比推移

出所: CBIC(ブラジル建設業協会)



1. マクロ指標関連

2. セグメント別状況

業種・分野別分類

- (1) 鉄鋼
- (2) 電力
- (3) 建設機械・業務用空調
- (4) 切削工具・ベアリング
- (5) トラクター・非汎用圧縮機

3. 副題-回復途上のブラジル経済—いま打つべき戦略は—

伯鉄鋼生産関連情報（伯鉄鋼協会）

2017年1-6月実績 数量:千トン、前年同期比

| | 生産 | | 国内販売 | | 輸出 | |
|------|--------|------|-------|------|-------|-----|
| | 数量 | 前年比 | 数量 | 前年比 | 数量 | 前年比 |
| 粗鋼 | 16,723 | 12% | 8,052 | ▲2% | 7,300 | 9% |
| 圧延鋼板 | 6,637 | 17% | 4,730 | 5% | 1,552 | ▲2% |
| 形鋼 | 4,291 | ▲5% | 3,185 | ▲10% | 962 | 8% |
| スラブ | 4,071 | 15% | 62 | ▲35% | 4,786 | 14% |
| 他 | 581 | ▲18% | 132 | 10% | | |
| | | | 輸入 | | 1,216 | 64% |

粗鋼生産量推移（Kトン）



- ・生産：6年振りに前年比増加 ← 新会社CSP分で、既存メーカーではほぼ横ばい
- ・国内販売：自動車生産の回復で鋼板類は5%増も、建設・機械等の需要回復遅く、全体では2%減
- ・輸出：CSP、生産のほぼ全量を輸出(1,300千トン)を輸出(半製品14%増)で、全体9%増
- ・輸入：メーカーの値上げで16年後半より輸入増加、17年上半期は64%増

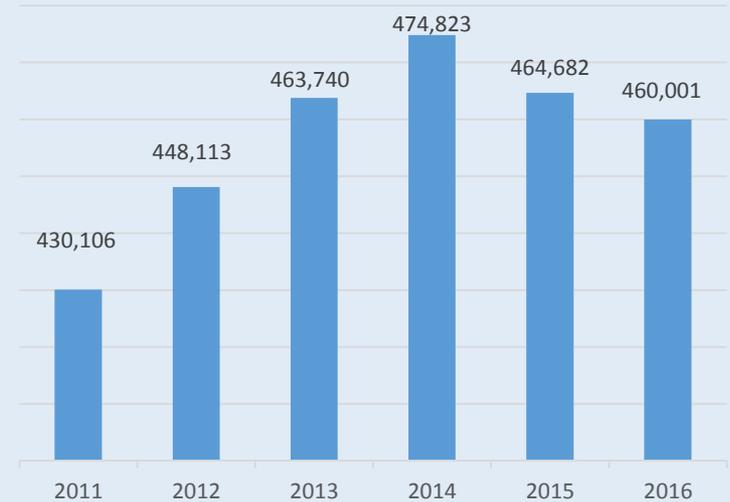
〈2017年下期展望〉

- ・輸出の増加(上期並み)もあり、年間生産量は6年振りの増加(3.8%)見込み (CSP影響大)
- ・国内販売は自動車生産の緩やかな回復があるものの、建設等需要弱く、微減(1.3%)予想
- ・国内販売最高であった2013年レベルへの回復は2028年になるとの見通しも
- ・製鉄会社の設備保守、維持への投資は回復基調

電力

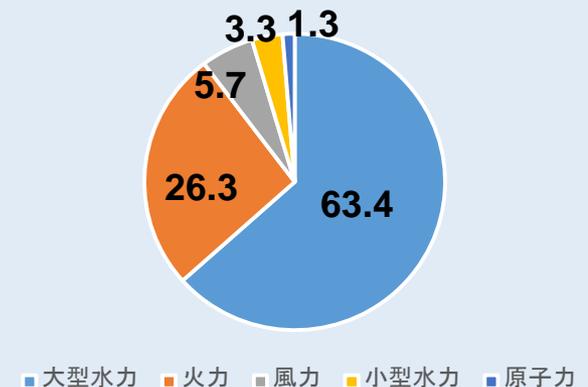
- ・ 経済活動の回復は弱く、2017年前半の電力消費は233,220GWhで、前年比横ばい(0.4%増)
- ・ 工業分野の電力消費は、2016年12月0.9%増加するまで32カ月間減少していた
2017年前半の工業電力の需要も0.05%の増と横ばい
- ・ 昨年新規水力/風力発電稼働開始し、総発電容量152GW 電力需給ギャップ拡大
- ・ 2017年前半はエネルギーオークション実施無し
年末に2つのオークション(A-4/A-6) 予定有るも詳細未定
- ・ 2017年後半も新規発電案件は期待薄で、電力会社向け設備等の販売も低調予想

ブラジル電力消費量(GWh)



出所: EPE(エネルギー調査公社)

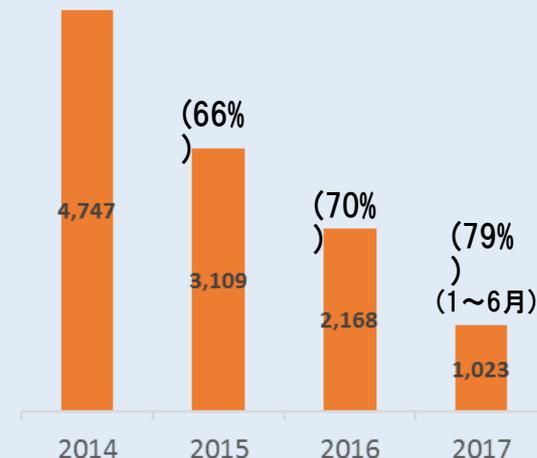
ブラジル電力発電構成(%、2016年)



建機

- ・ 建設需要の更なる落ち込みに加え、政府のインフラ投資も削減傾向で、1～6月の油圧ショベル販売は前年比79%
下期の回復も望み薄で、3年連続の需要減は必至
- ・ 小型建機(小型バックホー)販売も、2017年1～6月対前年比▲15% (2016年前年比▲47%、2015年 前年比▲42%)
油圧ショベル同様3年連続の需要減見込み
- ・ 農業、製造業、墓地等非建設用途需要開拓で凌ぐ

油圧ショベル販売台数推移



業務用空調

- ・ ビル・工場等の建設減による需要減：
2017年1～6月対前年比96%
3年連続の減少傾向だが、減少幅は縮小

〈2017年展望〉

- ・ 建設業界の回復は2019年以降と予測
- ・ 業務用空調の2017年下期は、交換需要等で微増を見込み、17年通年で前年並みを予想

業務用空調需要推移 (K冷凍トン)



出所: ABRABA(ブラジル冷凍空調協会)

主要顧客先は自動車業界

- 自動車生産回復基調（輸出増）
2017年1～6月対前年比 23%増
（輸出 57%増 37.3万台）
2017年通年予測 21.5%増へ上方修正

切削工具/金属加工油剤

- 自動車生産の回復基調を受け、受注増加傾向
- 農業機械、金型分野等比較的堅調
- 下期も自動車生産の回復に伴い、緩やかな増加傾向を期待

自動車生産台数推移（K台）

出所：Anfavea(自動車生産者協会)



ベアリング

- 自動車生産は回復基調だが、二輪の生産は大幅落ち込みが続き、深刻
従来の景気回復期は二輪から増加が始まり、自動車がそれに続くというパターン崩れた
- 一般産業機械向けでは、農業機械の生産が大幅増加
- 下期の自動車生産は回復継続も、二輪の落ち込みは継続中で、底が見えない
- 消費者向けアフターマーケットも一時の勢いを失い、反動減を見込み、全体に厳しい

トラクター

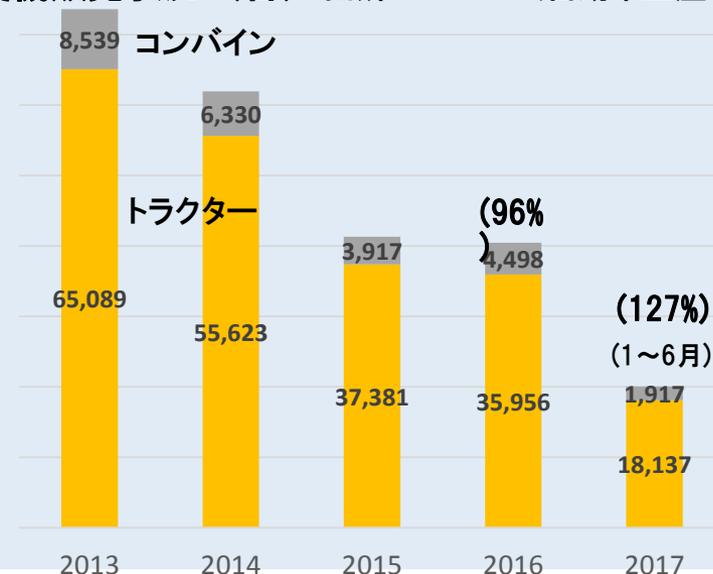
- ・ 2014年、2015年と大きく需要減少したが、2016年中盤より回復軌道に変わり、2017年上期は前年比127%

農作物の収穫も良好で、政府の農業向け低利融資17/18年収穫期プログラムも発表され、回復基調

〈2017年下期展望〉

- ・ 農作物の収穫も概ね良好が続き、全体的に回復傾向継続を予想

農機販売状況（台） 出所：Anfavea(自動車生産者協会)



非汎用圧縮機

- ・ 主要用途：資源開発、石油精製、石油化学
原油価格のUSD50付近での落ち着き、Lava Jatoの一段落等で、PETROBRASのProjectや改造案件等引合い徐々に増加も低レベル

〈2017年下期展望〉

- ・ スローながらも上記引合いが実案件化していくものと想定／期待
プレサル鉱区におけるPETROBRASの30%以上の権益優先権の撤廃による海外資本の投資に期待

ガスコンプレッサー輸入額（KUSD）

| タイプ | 2015 | 2016 | 2017上期 | 前年進捗 |
|-------------|--------|--------|--------|-------|
| ターボコンプレッサー | 28,169 | 1,486 | 373 | 25% |
| レシプロコンプレッサー | 31,617 | 10,381 | 5,732 | 55% |
| スクリュコンプレッサー | 7,430 | 7,974 | 924 | 11.0% |
| 合計 | 67,216 | 19,841 | 19,841 | 35% |

出所：Integrated Foreign Trade System(SISCOMEX)

1. マクロ指標関連

2. セグメント別状況

業種・分野別分類

- (1) 鉄鋼
- (2) 電力
- (3) 建設機械・業務用空調
- (4) 切削工具・ベアリング
- (5) トラクター・非汎用圧縮機

3. 副題-回復途上のブラジル経済—いま打つべき戦略は—

回復途上のブラジル経済-いま打つべき戦略は-

- 経済は回復途上か？
 - 業種により違うが、全体的に未だ厳しい
 - 政治的混乱続いており、本格回復は2018年の大統領選後か？
 - ブラジルでの事業継続の岐路に立つ会社も

- 回復傾向、好調な業種・企業への新規業界/顧客開拓
隠れた需要発掘(保守・アフターサービス含め)
- 輸出、周辺国での営業強化
- **コスト削減:** 相対的価格競争力の強化と顧客の投資額低減
人員削減、経営の現地化、現地人登用
- **品質向上:** コスト同様品質面での競争力強化
親会社の支援も受け、技術力アップ